

市長と語る未来創造まちづくり座談会 参加者募集!!

～ 市長と希望ある美祢市の未来について語り合いましょう! ～

市長と語る未来創造
まちづくり座談会



平成22年度から、市内13公民館を対象に開催した「市長と語る未来創造まちづくり座談会」を今年度も引き続き開催いたします。

テーマ この座談会は、美祢市の未来を希望あるものとするために、市民の方と市長が共に語り合い、これらを市政運営に反映することにより、市民参加による開かれたまちづくりを積極的に推進しようとするものです。
市民の皆さんのご参加を心よりお待ちしております。

定員 原則として各会場50名
ただし、会場の広さが多少異なりますので、場合によっては入場をご遠慮いただくことがございますことをご了承ください。

平成23年度の開催日程・会場

期 日	開催地区	会 場	時間
7月28日(困)	岩 永	岩永公民館	18時 ～ 20時
8月18日(困)	豊 田 前	豊田前公民館	
10月20日(困)	厚 保	厚保公民館	
11月24日(困)	真 長 田	真長田公民館	
1月19日(困)	別 府	別府公民館	
2月16日(困)	於 福	於福公民館	

申込方法 会場準備の都合上、座談会への参加申込みが必要となります。
申込書は、美祢市役所総合政策部地域情報課又は各公民館に設置している申込書に必要事項を記入し、ご提出ください。
なお、美祢市ホームページからも申込書がダウンロードできます。

申込期限 各会場とも、開催期日の**10日前まで**にお申込みください。

※日程及び会場は、不測の事態により変更することがあります。ご了承ください。

問合せ先 地域情報課 ☎0837(52)1128

病院だより26



知っておこう、肝臓のこと その①

美祢市立美東病院
内科医師 久永 拓郎



この春から着任いたしました久永です。美祢地域では、市立病院での非常勤勤務などがかねてからお世話になっておりましたが、この度心を新た

に頑張っていきますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。

早速ですが今回、御挨拶もかねて私が専門としている肝臓疾患についてのお話をさせて頂きたいと思えます。本稿にてお伝えしたいのは、兎にも角にも「早期発見と早期治療介入」です。後述のように「沈黙の臓器」である肝臓の声なき声に耳を傾け、早めに救ってあげることが重要なのです。

1. 肝臓が悪くなる

原因は

肝臓の病気は多種多様なものがありますが、ここでは診察する機会の多い代表的なものについて述べさせていただきます。これらは、家族歴（血縁者にどんな病気の人がいるか）や生活歴（食事・飲酒・喫煙など）でまず見当をつけますが、基本的には検査しないと確定は難しいものです。

まず、ウイルス性肝炎（B型肝炎、C型肝炎）について述べます。この病気は文字通り肝臓に住み着くウイルスを介した感染症です。元々日本人に多いものであり、感染経路も出産時・幼少時の母子感染の他、成人になってからの性的接触、過去に使い捨てでなかった時代の医療器具や検査体制が十分でなかった頃の輸血を介したものなど様々であり、原因不明例も多いのが現状です。普通の日常生活ではうつることはまずありませんので、くれぐれも誤解なきようお願いします。

次に、アルコール性肝障害が挙げられます。皆さんご存じの通り端的に言えばお酒の飲み過ぎです。ただ、許容量というのは人によって大きく異なる上、飲み過ぎをごまかそうとして健康食品に頼り、それが体に合わずかえって肝臓を痛めている人もいらつしやいます。最近は飲酒習慣を持

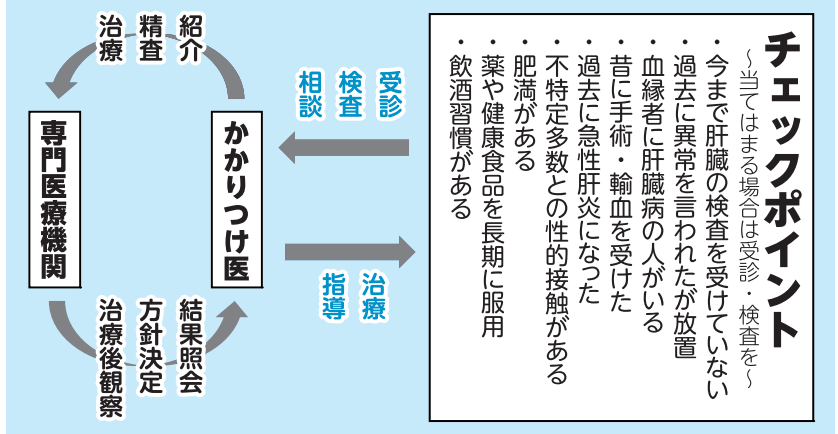
つ女性も増えてきました。女性には医学的にもアルコール代謝が弱いため、肝障害を起こしやすいとされています。適量であれば百薬の長でも、過ぎれば害以外の何物でもありません。

また、肥満人口の増加に伴い、高度の脂肪肝による肝障害例も増えてきています。脂肪肝の患者さんは同時に糖尿病や高脂血症、高血圧などを合併していることが多いです。

2. 肝臓病の症状とは

他の病気で「胃が悪い」「腰が痛い」などの症状はよく耳にしますが、「肝臓が痛い」と言ってしまう人はほとんどいません。むしろ健康診断や他の病気の検査の時に血液検査で偶然肝臓の数値の異常を発見される人が多いです。というのも肝臓は元来余力を十分に持っている上、痛みを感じる神経に乏しく、何かあっても進行しない限り自分

肝臓病診療の体系



からは不調を訴えない大変張り屋の臓器だからです。正に「沈黙の臓器」と呼ばれます。そのため、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）や浮腫（足や腹が異常に腫れる）が出て初めて病気に気づく症例も見受けられます。症状が出る前の発見、これが重要なのです。次回は肝臓病に対する検査・治療について掲載いたします。

問合せ先 美東病院

☎083396(2)0515